

中学校武道場の整備促進

武道必修化

公立中学校武道場新規整備
私立中学校等武道場整備

22年度予算額
3,433,000千円
70,125千円

21年度予算額
(4,026,000千円)
(73,050千円)

中学校学習指導要領改訂により中学校保健体育で武道必修化。平成24年度より完全実施。

現状 (平成21年5月1日現在)

公立中学校数 : 10,044校
武道場整備校数 : 4,800校
整備率 : 47.8%

私立中学校数 : 745校
武道場整備校数 : 315校
整備率 : 42.3%

武道場がない学校は、体育館等で実施

体育館等で武道を実施する際の問題点

【安全性の確保】 畳がずれ、隙間に足や手が挟まり、けがをする危険性がある

【授業への影響】 畳の準備、後片付けに時間がかかり、授業時間を有効に活用できない

武道を、安全かつ円滑に実施するためには、武道場の整備が必要

文部科学省

公立中学校武道場の整備

武道場新築 : 補助率 1/2

私立中学校武道場の整備

地方公共団体

学校法人

効果

中学校武道場の整備促進
教育環境の充実
安全かつ円滑な武道の実施

